

報道関係者 各位

平成 23 年 11 月 25 日

【照会先】

保険局 総務課 医療費適正化対策推進室

室長 鈴木 建一 (内線 3176)

室長補佐 石井 隆太郎 (内線 3217)

主査 柿澤 満絵 (内線 3179)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2164

平成 21 年度 特定健康診査・特定保健指導の実施状況(確報値)

～特定健康診査の実施率は 41.3%～

厚生労働省では、このたび、平成 21 年度の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」について、確報値^{※1}を取りまとめましたので公表します。なお、本件の速報値^{※2}は平成 23 年 1 月に公表しています。

これは、平成 20 年度から、40 歳から 74 歳までの被保険者と被扶養者を対象に、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)に着目した健康診査・保健指導を実施することが、医療保険者に対し義務付けられたことから、その実施状況についての報告を取りまとめたものです。

※1 保険者からの実施状況に関する報告内容を厚生労働省で精査して算出した値です。

※2 保険者からの申告値をまとめた値です。

【実施状況結果のポイント】

1. 特定健康診査の実施率 (別添 1P、表 1)

- ・特定健康診査の対象者数は約 5,221 万人(平成 20 年度確報値約 5,191 万人)、受診者数は約 2,159 万人(同 2,019 万人)。
- ・実施率は 41.3%で、平成 20 年度と比べて 2.4 ポイント向上した。

2. 特定保健指導の実施率 (別添 4P、表 5)

- ・特定保健指導の対象者^{※3}数は約 409 万人で、健診受診者に占める割合は 18.9%(平成 20 年度確報値 19.9%)。
- ・特定保健指導の終了者数は約 50.4 万人で、保健指導対象者に占める割合は 12.3%。平成 20 年度と比べ 4.6 ポイント向上した。

※3 特定健康診査の結果から、生活習慣の改善が必要とされた人を指します。

3. メタボリックシンドロームの該当者と予備群の減少率 (別添 6P)

- ・特定保健指導の対象者数の減少率^{※4}は 4.7%(対平成 20 年度比)。

※4 「全国医療費適正化計画」の中で、「メタボリックシンドロームの該当者と予備群の減少率」は、「特定保健指導の実施対象者の減少率」を目標とする、と定められています。

特定保健指導の対象者数には、生活習慣病薬剤の服用者は含まれないため、血圧や血糖などの一定の基準値を超過した人が増えることだけでなく、服用者が増加することによっても、対象者は減少します。生活習慣病薬剤の服用者を含めた内臓脂肪症候群該当者と、予備群(関係学会の策定基準該当者)の減少率は 0.6%です。

平成21年度特定健康診査・特定保健指導の実施状況について

I. 趣旨

高齢者の医療の確保に関する法律(昭和 57 年法律第 80 号)に基づき、平成 20 年度から、特定健康診査・特定保健指導制度が開始されたところであるが、実施主体である保険者は、年度毎の実施状況を、社会保険診療報酬支払基金に報告することとされており、今般、平成 21 年度分の報告をとりまとめたので公表する。

集計の対象は、報告を行った 3,453 保険者である。

II. 実施状況の概要

1. 特定健康診査の実施率

(1) 全体の実施率

平成 21 年度の特定健康診査の対象者数^{※1}は約 5,221 万人で、受診者数^{※2}は約 2,159 万人であり、特定健康診査の実施率は 41.3%であった。平成 20 年度と比較して、2.4 ポイント向上した。(表 1)

特定健康診査の実施率の保険者の分布状況は、図1のとおりである。

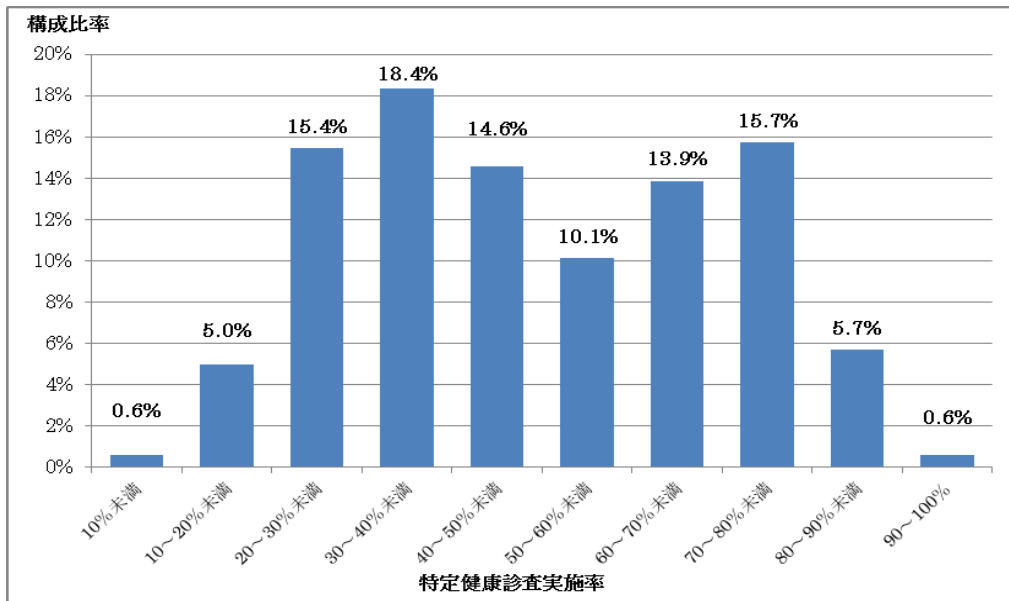
※1 対象者数:当該年度の 4 月 1 日における加入者であって、当該年度において 40 歳以上 74 歳以下に達する者のうち、年度途中における異動者(加入、脱退)及び平成 20 年度厚生労働省告示第 3 号に規定する各項のいずれかに該当する者(妊産婦等)と保険者が確認できた者を除いた者の数。

※2 受診者数:特定保健指導の対象となるか否かについて、健診項目によって確定できる者の数

表 1 特定健康診査の実施率(全体)

	対象者数	受診者数	特定健康診査実施率
平成21年度確報値	52,211,735	21,588,883	41.3%
平成21年度速報値	52,207,120	21,147,356	40.5%
平成20年度確報値	51,919,920	20,192,502	38.9%

図1 特定健康診査実施率の分布



(2) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定健康診査の実施率は、40～50歳代で高かった。

また、性別は、特定健康診査は男性が46.5%、女性が36.4%で男性が高かった。平成20年度同様に男性は60歳未満で高く、60歳以上で低くなる傾向がみられた。女性は年齢による実施率に大きな差は認められないものの、70～74歳の年齢階級が最も高かった。(表2)

表2 特定健康診査の実施率（性・年齢階級別）

		40～74歳							
		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	
平成21年度 確報値	全体	41.3%	45.4%	46.6%	45.6%	42.4%	36.1%	36.4%	37.0%
	男性	46.5%	54.4%	55.7%	53.7%	49.3%	38.4%	34.8%	35.9%
	女性	36.4%	35.8%	37.0%	37.2%	35.6%	34.0%	37.8%	37.9%
平成20年度 確報値	全体	38.9%	42.0%	43.1%	41.9%	39.1%	34.3%	35.6%	36.3%
	男性	43.1%	50.2%	51.2%	49.0%	44.7%	35.6%	33.7%	35.0%
	女性	34.8%	33.3%	34.5%	34.7%	33.4%	33.1%	37.3%	37.4%

(3) 保険者の種類別の実施率

全ての保険者において、平成20年度と比較して平成21年度の特健康診査の実施率は向上している。

保険者の種類別の実施率は、健康保険組合、共済組合において高く、市町村国保、国保組合、全国健康保険協会、船員保険において低いという二極構造となっている。(表3)

保険者の種類別の性・年齢階級別の実施率では、被用者保険では、男性より女性の実施率が低く、被用者保険の被扶養者に対する受診促進のための対策が必要と考えられる。(表4)

表3 特定健康診査の実施率（保険者の種類別）

	市町村 国保	国保組合	全国健康 保険協会	船員保険	健康保険 組合	共済組合
平成21年度確報値	31.4%	36.1%	31.3%	32.1%	65.0%	68.1%
平成21年度速報値	31.4%	36.0%	30.3%	32.1%	63.3%	65.4%
平成20年度確報値	30.9%	31.8%	30.1%	22.8%	59.5%	59.9%

表4 特定健康診査の実施率（保険者の種類別・性・年齢階級別）

保険者の 種類	全体	性別	年齢階級							
			40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
市町村国保	31.4%	男性	27.2%	14.1%	15.9%	17.1%	19.0%	25.2%	34.4%	37.5%
		女性	35.2%	18.5%	20.9%	23.9%	29.0%	35.9%	41.7%	41.7%
国保組合	36.1%	男性	40.9%	43.6%	42.1%	42.2%	43.2%	40.4%	36.9%	33.2%
		女性	30.5%	29.1%	29.9%	30.6%	31.8%	31.9%	31.5%	27.0%
全国健康 保険協会	31.3%	男性	38.3%	42.1%	42.8%	42.3%	39.5%	33.4%	27.5%	19.1%
		女性	24.7%	25.3%	27.7%	28.3%	26.4%	21.9%	16.4%	11.7%
船員保険	32.1%	男性	47.1%	52.5%	53.4%	51.5%	47.8%	39.4%	34.2%	23.8%
		女性	9.3%	8.1%	9.3%	10.8%	10.8%	8.6%	8.2%	4.7%
健康保険 組合	65.0%	男性	79.2%	83.3%	84.1%	83.7%	81.9%	69.8%	51.6%	38.3%
		女性	49.2%	51.2%	52.0%	51.7%	50.2%	45.0%	35.2%	24.6%
共済組合	68.1%	男性	82.4%	85.3%	86.4%	85.8%	84.4%	65.0%	48.6%	33.1%
		女性	53.4%	52.3%	53.6%	57.2%	57.8%	46.9%	34.6%	30.3%

保険者の種類別（全国健康保険協会、船員保険を除く。）の特定健康診査実施率分布状況は、図6～9（後掲）のとおりである。

2. 特定保健指導の実施率

(1) 全体の特定保健指導対象者の割合・実施率

特定健康診査を受けた者のうち、特定保健指導の対象者になった者の割合は、18.9%であった。

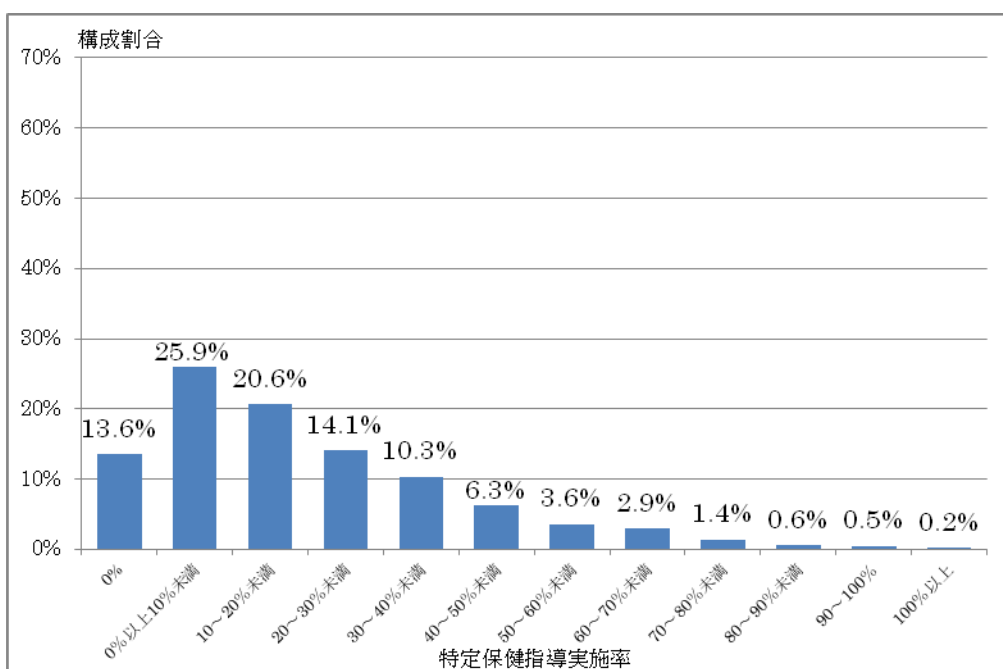
特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者の割合(以下「特定保健指導実施率」という。)は12.3%であった。平成20年度の特定保健指導実施率は、7.7%であり、4.6ポイント向上した。(表5)

特定保健指導の実施率の分布状況は、図2のとおりである。

表5 特定保健指導の対象者の割合及び特定保健指導実施率

		人数	対象者割合・実施率
平成21年度 確報値	特定保健指導の対象者	4,086,952	18.9%
	特定保健指導の終了者	503,712	12.3%
平成21年度 速報値	特定保健指導の対象者	3,998,172	18.5%
	特定保健指導の終了者	518,198	13.0%
平成20年度 確報値	特定保健指導の対象者	4,010,717	19.9%
	特定保健指導の終了者	308,222	7.7%

図2 特定保健指導実施状況分布



(2) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定保健指導実施率は、40～44歳で9.3%と最も低く、45～59歳までは大きな差はないが、60歳以上で相対的に高くなり、65歳以上は約20%となっている。

性別の実施率は、男性は11.7%、女性は14.6%であった。

平成20年度同様に男性は、65歳以上で65歳未満と比較して、女性は、60歳以上で60歳未満と比較して、相対的に高くなっている。(表6)

表6 特定保健指導実施率（性・年齢階級別）

		40～74歳							
		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	
平成21年度 確報値	全体	12.3%	9.3%	10.9%	10.8%	10.9%	12.6%	19.4%	19.8%
	男性	11.7%	9.4%	11.0%	10.8%	10.5%	10.9%	18.5%	20.2%
	女性	14.6%	8.4%	10.3%	11.0%	12.6%	17.0%	21.0%	19.3%
平成20年度 確報値	全体	7.7%	5.3%	5.9%	6.0%	6.2%	8.7%	13.7%	13.8%
	男性	7.1%	5.4%	6.1%	6.0%	5.9%	7.2%	13.1%	14.1%
	女性	9.4%	4.5%	5.1%	5.7%	7.3%	11.9%	14.6%	13.2%

(3) 保険者の種類別の実施率

保険者の種類別の特定保健指導実施率は、市町村国保で19.5%と最も高く、次いで健康保険組合が12.2%であった。今後も、一般的に実施率の向上のための取組を推進していく必要がある。(表7)

保険者の種類別（全国健康保険協会、船員保険を除く。）の特定保健指導実施率の分布状況は図10～13(後掲)のとおりである。特定保健指導を実施していない保険者数は平成20年度より減少したものの、国保組合の45.5%、健康保険組合の21.5%が特定保健指導を実施していない。

保険者種類別・性・年齢階級別の実施率は、市町村国保では、65歳までの男性の実施率が女性と比較して低い。健康保険組合、共済組合では、40～50歳代の女性の実施率が男性と比較して低いなど、保険者種類間で違いが見られる。(表8)

表7 特定保健指導の実施率（保険者の種類別）

	市町村国保	国保組合	全国健康 保険協会	船員保険	健康保険 組合	共済組合
平成21年度確報値	19.5%	5.5%	7.3%	5.8%	12.2%	7.9%
平成21年度速報値	21.5%	6.9%	7.2%	9.8%	12.4%	9.4%
平成20年度確報値	14.1%	2.4%	3.1%	6.6%	6.8%	4.2%

表 8 特定保健指導実施率（保険者の種類別・性・年齢階級別）

保険者の種類	全体	性別	年齢階級							
			40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
市町村国保	19.5%	男性	18.2%	10.9%	11.5%	12.3%	13.5%	16.4%	22.2%	21.8%
		女性	21.5%	16.7%	17.9%	19.5%	21.3%	22.2%	23.3%	20.5%
国保組合	5.5%	男性	5.5%	3.9%	4.9%	6.0%	6.3%	6.2%	6.2%	5.9%
		女性	5.2%	2.7%	3.6%	5.1%	6.1%	5.8%	6.3%	4.6%
全国健康保険協会	7.3%	男性	7.0%	5.7%	7.2%	7.5%	7.4%	6.8%	9.7%	10.6%
		女性	8.3%	6.8%	9.1%	9.4%	8.9%	7.9%	5.9%	3.9%
船員保険	5.8%	全体	5.8%	6.3%	6.4%	5.2%	5.3%	6.4%	4.9%	11.1%
健康保険組合	12.2%	男性	12.5%	11.6%	14.0%	13.6%	12.5%	10.4%	7.8%	7.3%
		女性	10.3%	8.4%	10.8%	11.1%	10.9%	11.5%	9.0%	6.4%
共済組合	7.9%	男性	8.4%	8.3%	8.3%	8.6%	9.0%	6.5%	1.8%	1.8%
		女性	5.8%	5.5%	5.9%	6.2%	6.2%	5.1%	1.7%	1.8%

(注) 船員保険の性・年齢階級別実施率については、極端に実施率が低い性・年齢階級があり、そのことによる個人の識別可能性の観点から、年齢階級別実施率のみを掲載しています。

3. メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率^{※3}等

(1) 特定保健指導の対象者数の減少率

特定保健指導の対象者数（推定数）の減少率^{※4}は4.7%であった。

※3「メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率」については、「全国医療費適正化計画」において、特定保健指導の実施対象者の減少率を目標としている。

※4 次の計算式により算出。

$$\text{計算式} = \frac{\text{平成 20 年度特定保健指導対象者推定数}^{\text{※5}} - \text{平成 21 年度特定保健指導対象者推定数}^{\text{※5}}}{\text{平成 20 年度特定保健指導対象者推定数}^{\text{※5}}}$$

※5 特定健康診査の実施率の変化による影響を排除するため、特定保健指導対象者の実数でなく、各年度の特定保健指導対象者の出現割合を平成 21 年度の特定健康診査対象者数に乗じて算出した推定数。

(2) 内臓脂肪症候群該当者及び予備群の減少率

特定保健指導の対象者の基準の元となる内臓脂肪症候群該当者^{※6}及び予備群^{※7}(推定数)の減少率は0.6%^{※8}であった。なお、内臓脂肪症候群該当者及び予備群の割合は26.7%であった。(表9)

※6 内臓脂肪症候群該当者:内臓脂肪の蓄積(腹囲測定等)に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準のうち、2つ以上に該当する者。

※7 内臓脂肪症候群予備群:内臓脂肪の蓄積(腹囲測定等)に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準の1つに該当する者。

※8 次の計算式により算出。

$$\text{計算式} = \frac{\text{平成20年内臓脂肪症候群該当者及び予備群推定数}^{\text{※9}} - \text{平成21年度内臓脂肪症候群該当者及び予備群推定数}^{\text{※9}}}{\text{平成20年度内臓脂肪症候群該当者及び予備群推定数}^{\text{※9}}}$$

※9 特定健康診査の実施率の変化による影響を排除するため、内臓脂肪症候群該当者及び予備群の実数でなく、各年度の内臓脂肪症候群該当者及び予備群の出現割合を平成21年度の特定健康診査対象者数に乘じて算出した推定数。

表9 内臓脂肪症候群該当者及び予備群の人数・割合

	人数	割合
平成21年度 確報値	5,757,451	26.7%
平成20年度 確報値	5,418,272	26.8%

<参考>内臓脂肪症候群該当者及び予備群と特定保健指導対象者の関係

- 特定保健指導の対象者の選定基準(図3)は、内臓脂肪症候群の診断基準(図4)に基づいているが、腹囲周囲径に加えて、BMI基準を勘案している。
- 特定保健指導対象者の追加リスク基準である血糖値は100mg/dlだが、内臓脂肪症候群の診断基準は、110mg/dlである。
- 血糖、脂質、高血圧の服薬治療を受けている者については、特定保健指導の対象者からは、除外される。(内臓脂肪症候群該当者及び予備群には含まれる。)
- 特定保健指導対象者の選定基準では、追加リスクのある者について、喫煙歴を勘案する。

図3 特定保健指導対象者の選定基準

腹囲	追加リスク			④喫煙歴	対象	
	①血糖	②脂質	③血圧		40-64歳	65-74歳
≥85cm(男性) ≥90cm(女性)	2つ以上該当			あり なし	積極的 支援	動機付け 支援
	1つ該当					
上記以外で BMI≥25	3つ該当			あり なし	積極的 支援	動機付け 支援
	2つ該当					
	1つ該当					

(注)喫煙歴の斜線欄は、階層化の判定が喫煙歴の有無に関係ないことを意味する。

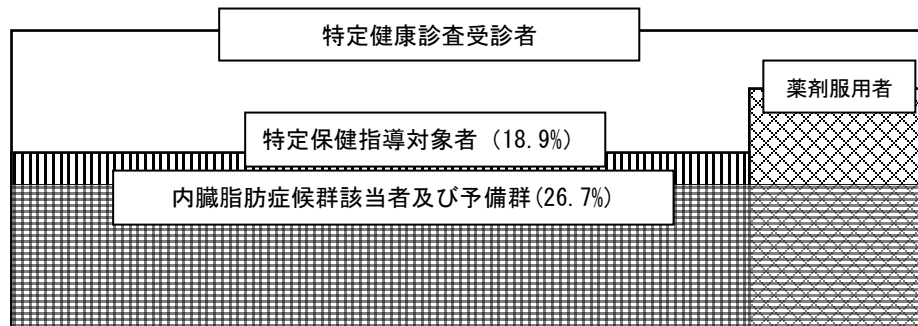
- ①血糖 a 空腹時血糖100mg/dl以上 又は b HbA1cの場合 5.2% 以上 又は c 薬剤治療を受けている場合
 ②脂質 a 中性脂肪150mg/dl以上 又は b HDLコレステロール40mg/dl未満 又は c 薬剤治療を受けている場合
 ③血圧 a 収縮期血圧130mmHg以上 又は b 拡張期血圧85mmHg以上 又は c 薬剤治療を受けている場合
 ④質問票 喫煙歴あり (①から③のリスクが1つ以上の場合にのみカウント)

図4 内臓脂肪症候群判定基準

腹囲	追加リスク	
	①血糖	②脂質 ③血圧
≥85cm(男性)	2つ以上該当	
≥90cm(女性)	1つ該当	

- ①血糖 空腹時血糖 110 mg/dl 以上
 ②脂質 a 中性脂肪 150 mg/dl 以上 かつ・または b HDLコレステロール 40 mg/dl 未満
 ③血圧 a 収縮期血圧 130 mmHg 以上 かつ・または b 拡張期血圧 85 mmHg 以上

図5 内臓脂肪症候群該当者及び予備群と特定保健指導対象者の関係 (イメージ図)



(3) 薬剤を服用している者の割合

高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は 19.2%、脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は 10.8%、糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合は 4.2%であった。(これらの割合は、高血圧症、脂質異常症又は糖尿病の治療に係る薬剤を重複して服用している者を含めた割合である。)(表 10)

表 10 薬剤を服用している者の割合

		人数	割合
平成21年度 確報値	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者	4,150,944	19.2%
	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者	2,326,164	10.8%
	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者	902,849	4.2%
平成20年度 確報値	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者	3,811,755	18.9%
	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者	2,015,274	10.0%
	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者	822,382	4.1%

III. 実施状況の詳細（集計表・分布図）

- (1) 保険者別・男女別・年齢階級別 実施状況結果 別表 1～3 参照
- (2) a 保険者種類別 特定健康診査実施率分布状況 図 6～9
- b 保険者種類別 特定保健指導実施率分布状況 図 10～13

保険者種類別 特定健康診査実施率分布状況

図6 特定健康診査実施率の分布（市町村国保）

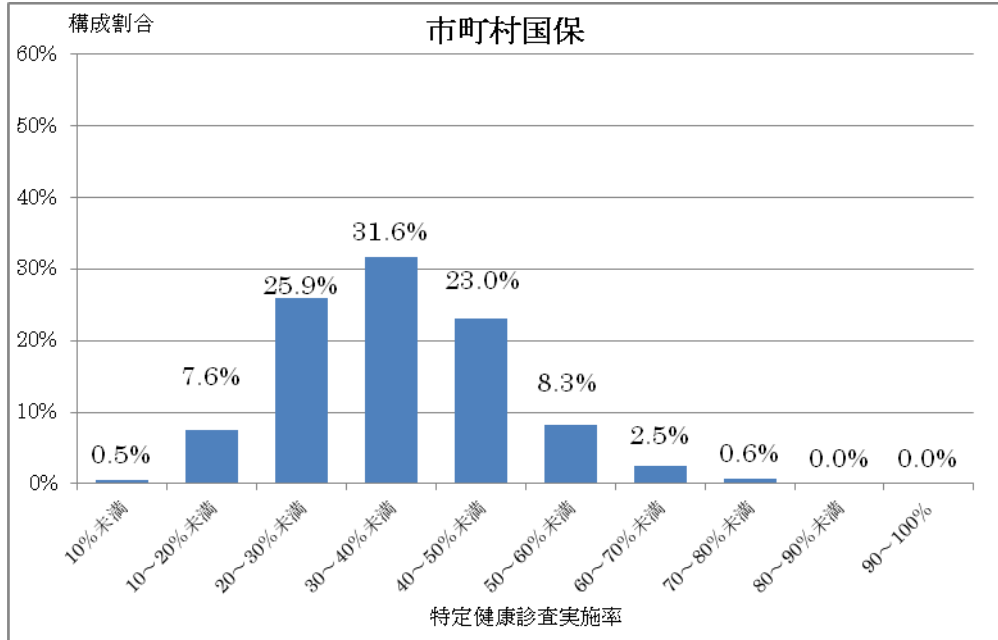


図7 特定健康診査実施率の分布（国保組合）

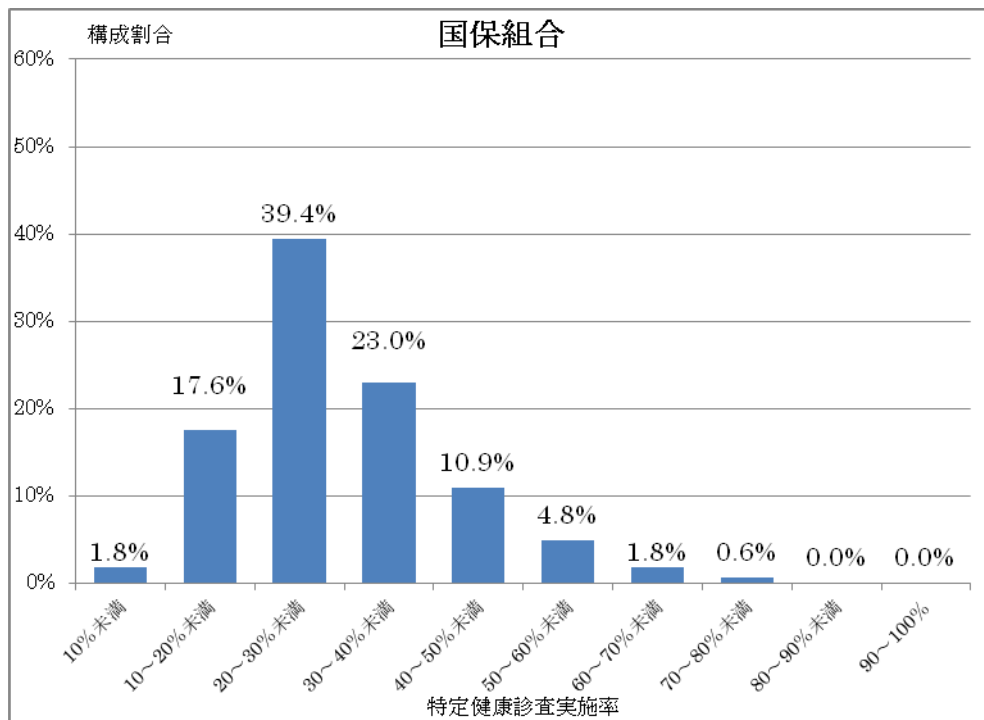


図8 特定健康診査実施率の分布（組合健保）

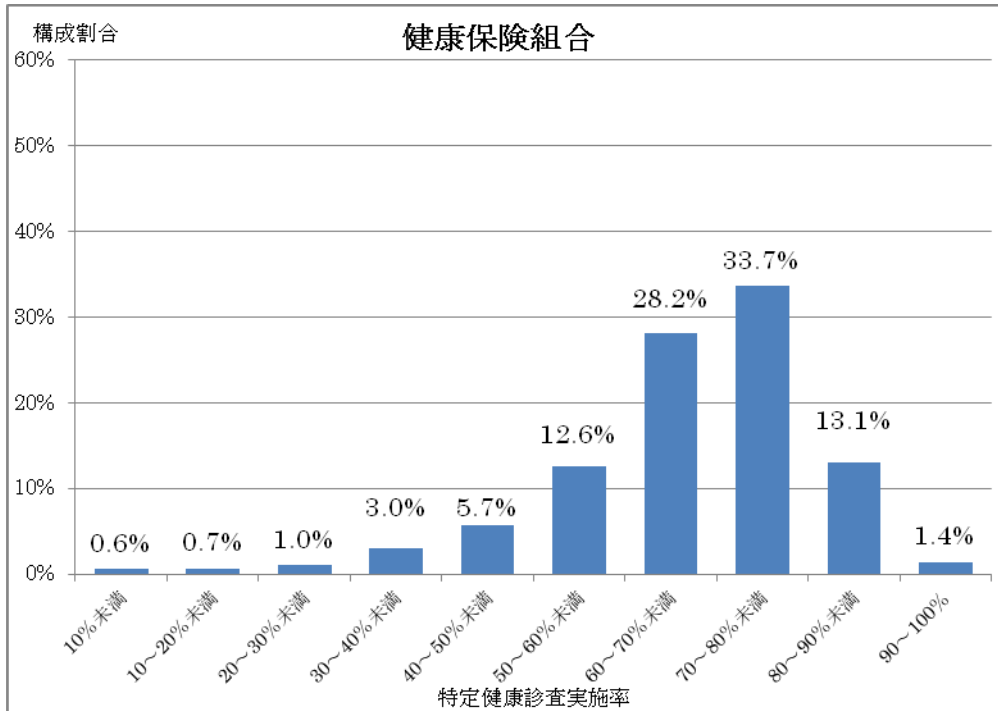
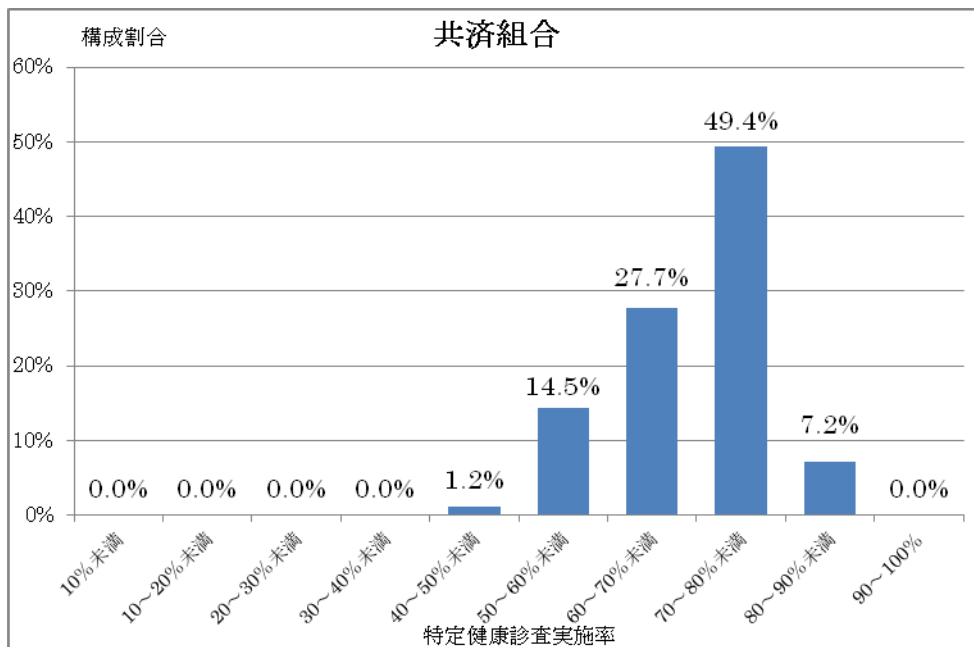


図9 特定健康診査実施率の分布（共済組合）



保険者種類別 特定保健指導実施率分布状況

図 10 特定保健指導実施率の分布（市町村国保）

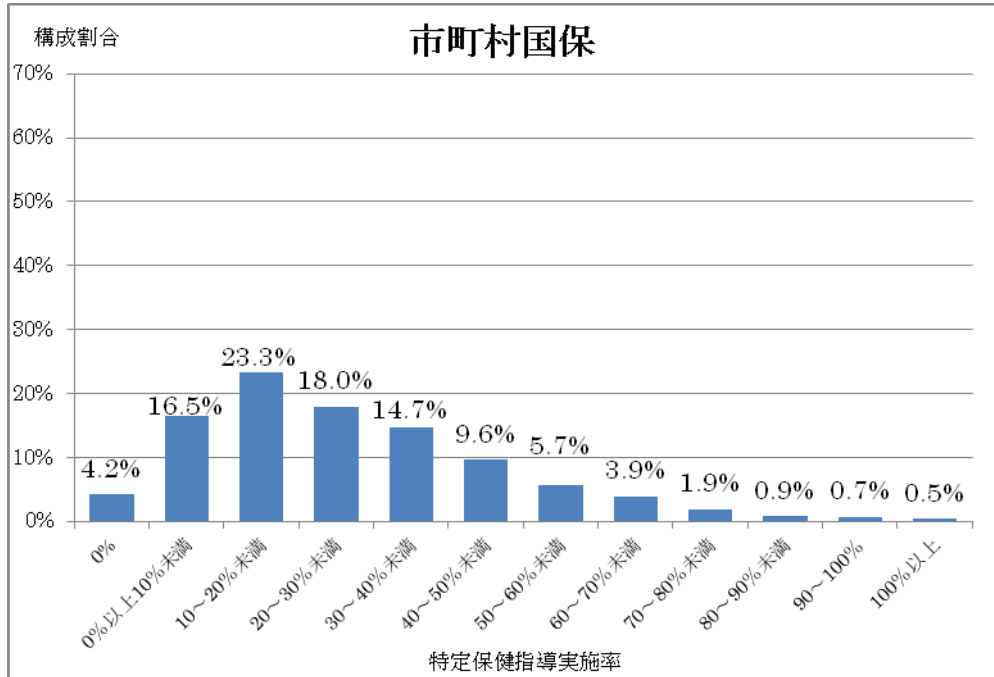


図 11 特定保健指導実施率の分布（国保組合）

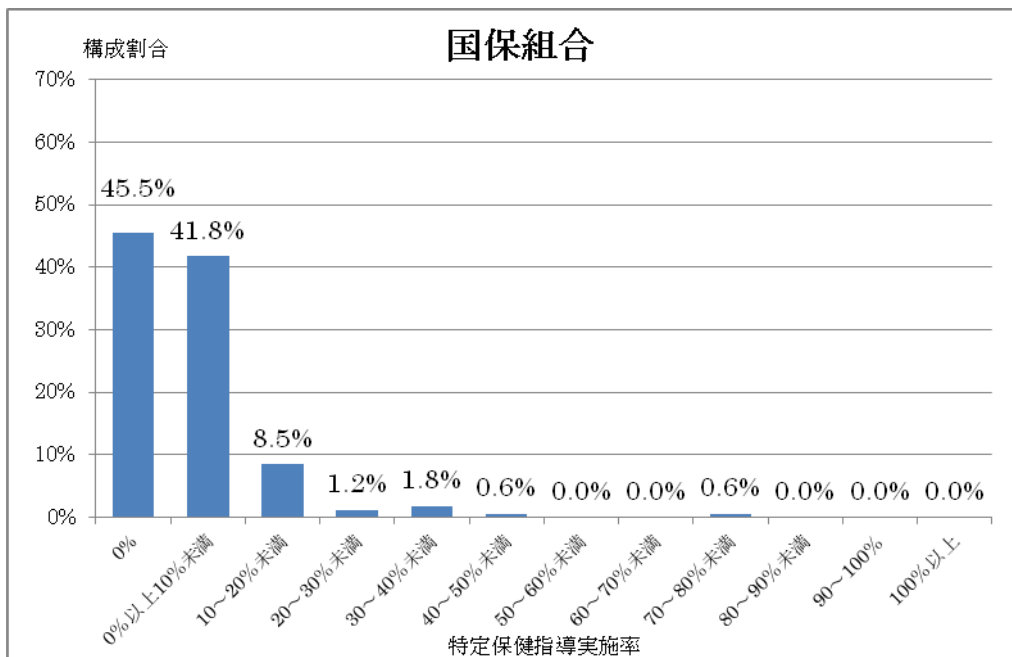


図 12 特定保健指導実施率の分布（健保組合）

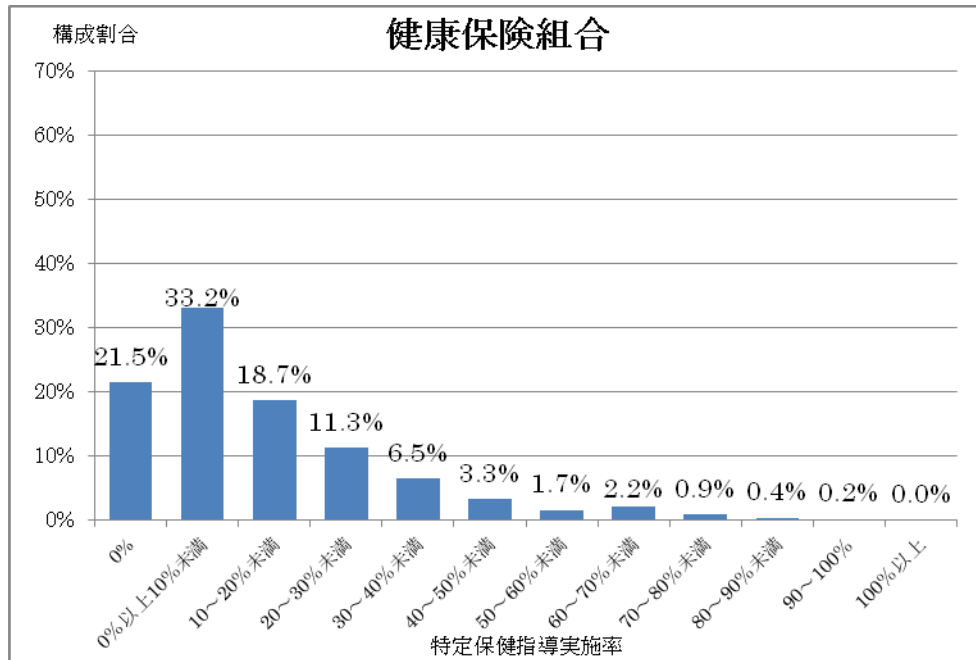
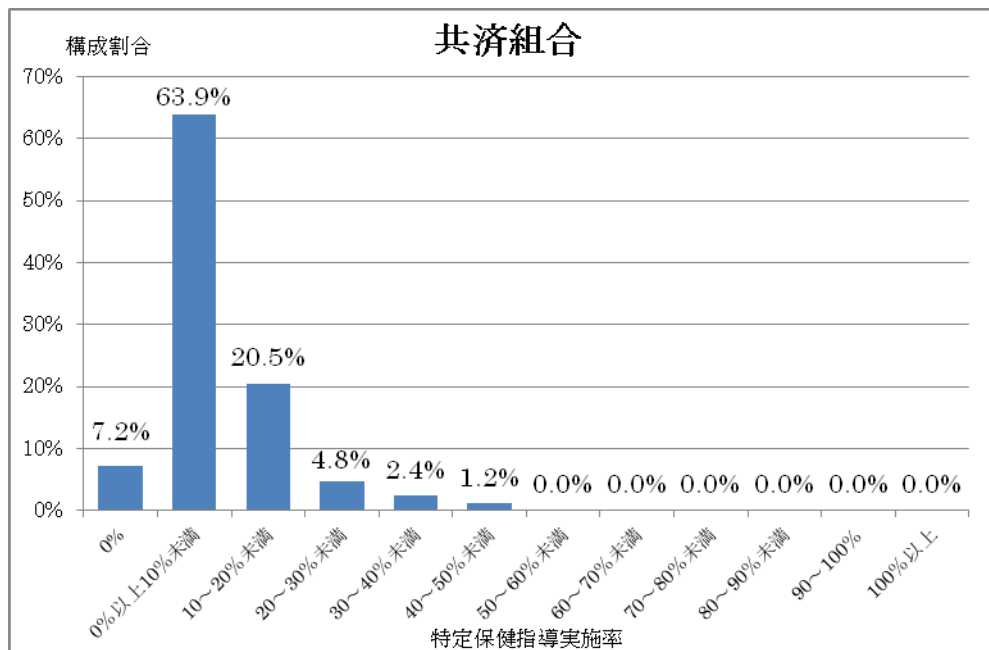


図 13 特定保健指導実施率の分布（共済組合）



平成21年度 特定健康診査・特定保健指導の実施状況

別表 1

【1 全体_保険者の種類別】

			全体	市町村国保	国保組合	全国健康 保険協会	船員保険	健康保険組合	共済組合
1	全体的事項	特定健康診査対象者数	52,211,735	22,519,423	1,650,598	13,095,190	55,299	11,171,803	3,719,422
2		特定健康診査の対象となる被扶養者の数※	9,202,852			4,257,807	22,390	3,814,223	1,108,432
3		特定健康診査受診券を配布した被扶養者の数※	4,497,219			1,110,730	4,120	2,382,997	999,372
4		特定健康診査受診者数	21,588,883	7,073,811	596,595	4,100,573	17,759	7,267,172	2,532,973
5		特定健康診査実施率	41.3%	31.4%	36.1%	31.3%	32.1%	65.0%	68.1%
6	特定保健指導 に関する事項	特定保健指導の対象者数	4,086,952	1,080,690	124,260	847,652	5,981	1,494,502	533,867
7		特定保健指導の対象者の割合	18.9%	15.3%	20.8%	20.7%	33.7%	20.6%	21.1%
8		特定保健指導の終了者数	503,712	210,449	6,817	61,635	346	182,049	42,416
9		特定保健指導の終了者の割合(特定保健指導実施率)	12.3%	19.5%	5.5%	7.3%	5.8%	12.2%	7.9%
10	内臓脂肪症候 群に関する事 項	内臓脂肪症候群該当者数	3,098,903	1,134,535	94,212	570,543	4,046	953,699	341,868
11		内臓脂肪症候群該当者割合	14.4%	16.0%	15.8%	13.9%	22.8%	13.1%	13.5%
12		内臓脂肪症候群予備群者数	2,658,548	807,561	79,279	509,361	3,315	934,935	324,097
13		内臓脂肪症候群予備群者割合	12.3%	11.4%	13.3%	12.4%	18.7%	12.9%	12.8%
14	服薬中の者に 関する事項	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数	4,150,944	2,177,565	112,299	604,861	2,553	932,190	321,476
15		高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合	19.2%	30.8%	18.8%	14.8%	14.4%	12.8%	12.7%
16		脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数	2,326,164	1,306,138	54,531	298,902	1,136	488,515	176,942
17		脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合	10.8%	18.5%	9.1%	7.3%	6.4%	6.7%	7.0%
18		糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数	902,849	408,628	24,306	151,119	765	239,146	78,885
19		糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合	4.2%	5.8%	4.1%	3.7%	4.3%	3.3%	3.1%

※被用者保険の保険者のみ計上

平成21年度 特定健康診査・特定保健指導の実施状況

別表 2

【2 全体_保険者の種類別】

			全体	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
1	全体的事項	特定健康診査対象者数	52,211,735	7,907,816	7,237,683	7,015,951	8,001,371	8,454,007	7,407,837	6,187,070
2		特定健康診査の対象となる被扶養者の数※	9,202,852	1,803,088	1,563,156	1,474,921	1,641,205	1,419,346	749,424	551,712
3		特定健康診査受診券を配布した被扶養者の数※	4,497,219	928,423	832,285	783,410	811,773	604,424	300,070	236,834
4		特定健康診査受診者数	21,588,883	3,589,085	3,369,385	3,197,138	3,395,449	3,051,731	2,696,048	2,290,047
5		特定健康診査実施率	41.3%	45.4%	46.6%	45.6%	42.4%	36.1%	36.4%	37.0%
6	特定保健指導に関する事項	特定保健指導の対象者数	4,086,952	758,593	737,690	682,815	674,772	514,161	398,670	320,251
7		特定保健指導の対象者の割合	18.9%	21.1%	21.9%	21.4%	19.9%	16.8%	14.8%	14.0%
8		特定保健指導の終了者数	503,712	70,466	80,117	73,911	73,683	64,677	77,424	63,434
9		特定保健指導の終了者の割合(特定保健指導実施率)	12.3%	9.3%	10.9%	10.8%	10.9%	12.6%	19.4%	19.8%
10	内臓脂肪症候群に関する事項	内臓脂肪症候群該当者数	3,098,903	314,622	384,411	449,663	546,703	505,271	450,925	447,308
11		内臓脂肪症候群該当者割合	14.4%	8.8%	11.4%	14.1%	16.1%	16.6%	16.7%	19.5%
12		内臓脂肪症候群予備群者数	2,658,548	424,125	417,486	406,430	435,699	366,367	315,721	292,720
13		内臓脂肪症候群予備群者割合	12.3%	11.8%	12.4%	12.7%	12.8%	12.0%	11.7%	12.8%
14	服薬中の者に関する事項	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数	4,150,944	120,558	245,518	424,040	666,641	814,934	907,037	972,216
15		高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合	19.2%	3.4%	7.3%	13.3%	19.6%	26.7%	33.6%	42.5%
16		脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数	2,326,164	73,788	133,017	218,597	356,410	456,211	541,413	546,728
17		脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合	10.8%	2.1%	3.9%	6.8%	10.5%	14.9%	20.1%	23.9%
18		糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数	902,849	39,334	65,412	101,556	164,283	178,487	174,673	179,104
19		糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合	4.2%	1.1%	1.9%	3.2%	4.8%	5.8%	6.5%	7.8%

※被用者保険の保険者のみ計上

平成21年度 特定健康診査・特定保健指導の実施状況
【3 全体性・年齢階級別】

別表 3

		全体	男								女								
			40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	
1	全体的事項	特定健康診査対象者数	52,211,735	25,699,858	4,056,351	3,685,567	3,542,461	4,011,840	4,078,432	3,484,940	2,840,267	26,511,877	3,851,465	3,552,116	3,473,490	3,989,531	4,375,575	3,922,897	3,346,803
2		特定健康診査の対象となる被扶養者の数※	9,202,852	356,662	23,984	17,716	21,670	44,407	90,763	65,843	92,279	8,846,190	1,779,104	1,545,440	1,453,251	1,596,798	1,328,583	683,581	459,433
3		特定健康診査受診券を配布した被扶養者の数※	4,497,219	135,109	7,438	6,036	7,756	17,502	35,127	22,738	38,512	4,362,110	920,985	826,249	775,654	794,271	569,297	277,332	198,322
4		特定健康診査受診者数	21,588,883	11,942,714	2,208,376	2,054,324	1,903,919	1,975,968	1,565,725	1,214,405	1,019,997	9,646,169	1,380,709	1,315,061	1,293,219	1,419,481	1,486,006	1,481,643	1,270,050
5		特定健康診査実施率	41.3%	46.5%	54.4%	55.7%	53.7%	49.3%	38.4%	34.8%	35.9%	36.4%	35.8%	37.0%	37.2%	35.6%	34.0%	37.8%	37.9%
6	特定保健指導に関する事項	特定保健指導の対象者数	4,086,952	3,193,528	660,279	626,197	557,688	532,939	369,486	252,440	194,499	893,424	98,314	111,493	125,127	141,833	144,675	146,230	125,752
7		特定保健指導の対象者の割合	18.9%	26.7%	2.8%	3.3%	3.2%	2.8%	2.6%	3.8%	3.8%	9.3%	7.1%	8.5%	9.7%	10.0%	9.7%	9.9%	9.9%
8		特定保健指導の終了者数	503,712	372,905	62,198	68,647	60,183	55,836	40,121	46,702	39,218	130,807	8,268	11,470	13,728	17,847	24,556	30,722	24,216
9		特定保健指導の終了者の割合(特定保健指導実施率)	12.3%	11.7%	9.4%	11.0%	10.8%	10.5%	10.9%	18.5%	20.2%	14.6%	8.4%	10.3%	11.0%	12.6%	17.0%	21.0%	19.3%
10	内臓脂肪症候群に関する事項	内臓脂肪症候群該当者数	3,098,903	2,457,856	289,182	350,487	397,207	461,875	388,038	298,433	272,634	641,047	25,440	33,924	52,456	84,828	117,233	152,492	174,674
11		内臓脂肪症候群該当者割合	14.4%	20.6%	13.1%	17.1%	20.9%	23.4%	24.8%	24.6%	26.7%	6.6%	1.8%	2.6%	4.1%	6.0%	7.9%	10.3%	13.8%
12		内臓脂肪症候群予備群者数	2,658,548	2,109,679	382,368	368,337	344,103	354,376	272,017	206,390	182,088	548,869	41,757	49,149	62,327	81,323	94,350	109,331	110,632
13		内臓脂肪症候群予備群者割合	12.3%	17.7%	17.3%	17.9%	18.1%	17.9%	17.4%	17.0%	17.9%	5.7%	3.0%	3.7%	4.8%	5.7%	6.3%	7.4%	8.7%
14	服薬中の者に関する事項	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数	4,150,944	2,391,193	97,050	188,789	302,120	445,805	469,508	441,117	446,804	1,759,751	23,508	56,729	121,920	220,836	345,426	465,920	525,412
15		高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合	19.2%	20.0%	4.4%	9.2%	15.9%	22.6%	30.0%	36.3%	43.8%	18.2%	1.7%	4.3%	9.4%	15.6%	23.2%	31.4%	41.4%
16		脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数	2,326,164	1,009,932	61,159	104,756	144,709	187,748	178,862	168,437	164,261	1,316,232	12,629	28,261	73,888	168,662	277,349	372,976	382,467
17		脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合	10.8%	8.5%	2.8%	5.1%	7.6%	9.5%	11.4%	13.9%	16.1%	13.6%	0.9%	2.1%	5.7%	11.9%	18.7%	25.2%	30.1%
18		糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数	902,849	632,476	33,004	55,067	83,317	128,831	125,214	104,525	102,518	270,373	6,330	10,345	18,239	35,452	53,273	70,148	76,586
19	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合	4.2%	5.3%	1.5%	2.7%	4.4%	6.5%	8.0%	8.6%	10.1%	2.8%	0.5%	0.8%	1.4%	2.5%	3.6%	4.7%	6.0%	

※被用者保険の保険者のみ計上